



学校キャラクター「たちばにゃん」



「輝け！橘っ子」通信

学校教育目標「ともに生きる力としなやかに伸びる力をもち、たくましく夢を追求する児童の育成」
めざす学校「笑顔・あいさつ・思いやりがあふれる楽しい学校」

卒業式が終わり、6年生のいない学校は少し寂しさを感じますが、子どもたちはいつものように朝から元気いっぱいです。委員会活動の仕事も、4・5年生にしっかりと引き継がれ、朝の放送やお昼の給食メニュー紹介放送なども、新しいメンバーがしっかりと務めてくれています。6年生が掃除してくれていた場所も各学年が少しずつ担当してくれています。橘小学校の校訓は、「元気で仲良く進んで務めを果たしましょう」ですが、6年生から託されたバトンを5年生や4年生がしっかりと握り、自分の務めを果たそうとがんばる姿に頼もしさを感じます。令和7年度の授業日も残り6日となりました。最後まで、子どもたちが楽しく学ぶことができるよう教職員も務めを果たしてまいります。

令和7年度卒業証書授与式

3月12日(木)、阿南市教育委員会教育長様やPTA会長様はじめご来賓の皆様や保護者の皆様のご臨席のもと、令和7年度橘小学校卒業証書授与式を行いました。

9名の卒業生は学校長より立派に卒業証書を受け取り、「別れのことば」では6年間の思い出を振り返るとともに、これまで支えてくださった家族の皆さんや地域の皆さん、指導してくださった先生方への感謝の言葉を心をこめて伝えました。また、在校生には「橘小学校の伝統のバトンをしっかりと受け継いでほしい」と語りかけました。そして、ともに励まし合って成長してきた仲間への感謝、自分たちを温かく育てくれた橘小学校への感謝の気持ちと、中学校に進むにあたっての決意を力強く述べました。別れの歌「大切なもの」も、「これが本当に最後なんだ」という強い思いが感じられる歌声で、会場の皆が身動き一つせずに聞き入っていました。6年生の、心のこもった言葉と歌の素晴らしさに、会場から拍手があつたほどでした。

在校生もこの日のために「おくることば」と歌「きみに会えて」を練習してきましたが、優しくった6年生への感謝の気持ちをこめて、真剣に言葉を言い、歌うことができていました。誰一人姿勢を崩すことなく、全員が真剣に取り組むことができ、ご臨席いただいたご来賓の皆様からも、「卒業生はもちろん在校生も素晴らしかった」とお褒めの言葉をいただきました。校長からは、「自分の未来は自分の心がつくる」「自分を決めつけず、自分をあきらめず、自分の理想を信じて進んでいってほしい」というメッセージをおくらせてもらいました。卒業生の皆さんの輝かしい未来が、笑顔と幸せに満ちたものであることを心から願います。



卒業証書授与



学校長式辞



来賓祝辞



PTA会長祝辞



卒業記念品授与



在校生おくることば



在校生の歌「君に会えて」



卒業生別れのことば



卒業生の歌「大切なもの」



卒業生退場



5年生が花をおくりました。



1・2年生が花をおくりました。



在校生による卒業生の見送り



卒業制作「トーテムポール」の前で記念撮影



校門前で最後の集合写真